

やまがは

広報

No.677

2017年(平成29年)

9.1

1975年(昭和50年)4.1創刊



祝！成人

～ ふるさとで祝う二十歳の門出 ～

※関連記事は2～3ページ

平成29年 関川村成人式

新成人66人 新たな門出

8月15日、第63回関川村成人式が村民会館大ホールを会場に行われました。

今年の新成人は66名、式典には54名が参加し、大勢の来賓を迎え、和やかな雰囲気です式典が進められました。

平田村長が新成人たちの新たな門出を祝い、記念品を贈呈しました。

新成人を代表して、平田将太さん（小和田）が「盛大にわたくしたちの門出をお祝いいただき、ありがとうございます。来賓のみなさまからお祝いと激励の言葉をいただき、新成人としての喜びをかみしめると共に、今後の責任を痛感しています。社会人として、みなさんからいただいた意義深い教訓を胸に刻み、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。本日の感激を胸に、そして社会の一員として精一杯努力してまいります」と謝辞を述べました。

思い出を振り返るビデオレターでは、中学時代の恩師からお祝いのメッセージが贈られ、会場は笑顔にあふれました。式典終了後も久しぶりに会う同級生との再会を懐かしんでいました。成人を迎えられた皆さん、おめでとうございます。



◀ 実行委員を務めた2人



▶ 代表謝辞を述べる平田将太さん



▶ 20年前の重さを体感

新成人の声



長谷川夏帆さん（下関）

大学に行って部活を続けさせてもらっている
ので、成績を残して恩返しをしたいです。



近 優哉さん（大島）

村を離れています、何か村に還元できたら、
いいなあと思っています。20年間、育ててもら
った親に感謝しています。



佐藤 由季さん（安角）

周りの人への感謝の気持ちを忘れず、これか
らも気を引き締めて生きていきます。



松田 亮 太さん（下関）

今はまだ学生ですが、就職して親に楽をして
もらいたいです。健康に生んでもらったことを
感謝しています。



平田 希実さん（下関）

家族、両親に立派に育ててもらったことに感
謝しています。看護の勉強をしているので、将
来は新潟県や村の役に立ちたいです。



小川 大地さん（下関）

たくさんのおかげで成人できました。こ
れまで受けた恩を返せるように頑張りたいです。

20歳の記念にタイムカプセル開封

～平成20年度土沢小学校卒業生～



成人式を終えた8月16日、小
学校6年生の時に作製したタイ
ムカプセルを開け、過去の自分
に対面しました。

タイムカプセルを開封したの
は、平成20年度に土沢小学校を
卒業し、今年成人式を迎えた黒
木健さん（山本）、近優哉さん（大
島）、佐藤海輝さん（大島）、沢田
梨奈さん（大島）、田村和さん（大
島）の5人と、当時の担任、菅原
久巳雄先生（村上市）の6人です。

タイムカプセルには、当時の
新聞や写真、文房具や学級通信
などのほか、当時テレビニユー

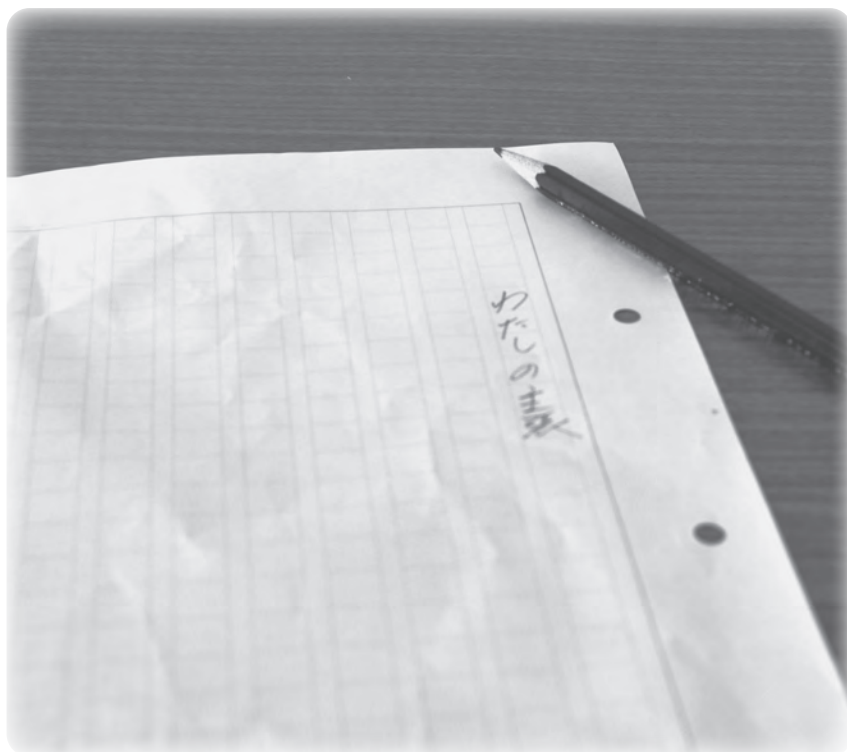
スに取り上げ
られた新潟駅
構内で行った
霧出米配布の
ビデオが出てき
ました。20歳の
自分へ宛てた手紙が取り出され
ると、菅原先生から一人ひとり
に手渡され、恥ずかしそうにし
ながら、みんなの前で発表しま
した。



開封に立ちあつた菅原先生は、
「教え子に会いたいという思い
で、20歳のお盆に開ける約束を
していた。熱い思いの霧出郷が
大好きで、いろんなことに本気
になったことを思い出す」と笑
顔になっていました。

タイムカプセルを大切に保管
していた佐藤海輝さん（大島）は、
「当時は、マラソン大会が楽し
みだった。あつという間に20歳
になったという感じがする。大
学を卒業したら地元に戻って来
たいなあと思った」と当時とふ
るさとを懐かしんでいました。

みんなに伝えたい わたしたちの想い



中学生が日頃考えている意見や主張、普段の生活の中で感じる家族や仲間との絆などを発表する「関川中学校わたしの主張大会」が7月21日、関川中学校で開催されました。各学年から選ばれた代表6人が、6分以内という規定のなか、言葉の一つひとつに心をこめ力強く発表しました。

審査の結果、村上・岩船地区大会（県村上健康福祉事務所主催）出場者に鈴木大輝さん（3年・下関）が選出されました。

鈴木さんは、8月19日に行われた同大会で発表し、奨励賞を受賞しました。

*発表の概要は次のとおり。発表順。



佐藤 七海さん
(1年・辰田新)

いじめについて 考えたこと

いじめが原因で自殺するという悲しい出来事が起こっています。自分の身の回りにいじめがあったとしても、なかなか解決しないのは、見ているだけの人がいるからだと思っています。自分一人では止められないまでも、誰かと一緒にならできるかもしれないし、止めるように動く方がよほいいと思います。いじめは、インターネットでも起こります。自分の経験から思ったのは、言葉の伝え方の難しさです。自分の話す言葉や使い方、言い回しはいいのか、相手はどう感じるのか、嫌な思いをするだろうかなど、自分は悪気はなかったんだ、という自分の気持ちだけで考えず、相手の気持ちになって考えたり、話したりしていくことが大切だと私は思っています。



高橋 直弘さん
(1年・上土沢)

祖父への恩返し

テレビを見ていて驚きのニュースがありました。それは、高齢者向けの福祉施設で起こった事件です。イライラして高齢者に暴力を振るうのは絶対にだめだと思います。ある友達は、高齢者の気持ちがかかる人が施設で働けばいいと言っていました。また、施設で働く人の数を増やした方がよいという意見もありました。僕も施設で働く人にゆとりがあった方がよいと思います。僕の祖父は、以前、米の袋を持ったときに、「昔は、もつと力があつたのに。」と悔しそうに言っていました。祖父のことが好きだから、将来、発明家になって、自動で何かをしてくれる物を発明し、日本中の高齢者やその家族、施設で働く人たちの役に立ちたいと思っています。

2017 関川中学校

「わたしの主張」大会

おもてなし



渡辺美玲さん
(2年・高田)

来日する中国人が増え、「爆買」を積極的に取り上げて報道していました。中には、中国人のマナーの悪さを指摘するだけでなく「中国人批判」になってしまっているものもあり、悲しく思います。母が中国人である私には感じることはありません。「一部」の人がしていることが、中国人「全員」がしていることのように感じてしまう人もいるのではないのでしょうか。外国人が訪れる国に対して調べておくことも大切ですが、受け入れる日本人の配慮も必要だと考えます。その配慮が「おもてなし」の心なのだと思います。2020年の東京オリンピック・パラリンピックまであと3年。日本人と外国人の認識の違いを理解し、「おもてなし」によって支えたいです。

友達へ



小島かすみさん
(2年・下関)

私にとって友達は大変な存在です。私を大切にしてくれる人を友達にできた幸福感を友達にも感じてほしいと思っています。しかし、社会に目を向けてみると、友達との関係で悩んでいる人がいます。仲の良さ、親しさの中にある「いじり」が「いじめ」につながっているのです。あるお笑い芸人のコメント。「いじめる人間は、今はこいつの手柄のためにやってあげないとって考えているから、愛がある。」では、いじめは、相手のことを思っていることでしょうか。「親しさの表現」は、助け合い、励まし合い、性格を尊重する中で自然と生まれるものです。友達へ。私を助け、励ましてくれてありがとう。私も力になれるように頑張ります。

信じること、疑うこと



鈴木大輝さん
(3年・下関)

練習試合で、取れるかわからないパスを出してしまっただけ、受け手が追いついてくれて、信じてパスを出すことの大切さを知った。社会の時間共謀罪について初めて知った。メリットもあるが、必要以上に警戒したり、捜査したりするのはよくないと思う。でも、信じる気持ちと同時に警戒心ももっていないければならないと思う。また、ネットなどの情報には振り回されないようにもしたい。SNSでのいじめが話題になっているが、直接話さなければ、意図がわからない。聞けるなら直接聞きたい方がよい。今後、日頃の他者との生の交流を大事にしたい。信じる気持ちと情報を鵜呑みにしない冷静さの両方をもち、その場にあったよりよい行動をしていきたい。

ファースト



高橋礼人さん
(3年・下関)

私は、自分優先型の考え方、「自分ファースト」が好きではありません。この「自分ファースト」の考え方がいきずると、いじめにつながる危険性があります。いじめている人優先の「自分ファースト」になり、「自分が最も優先されるべき」という考えになるのではないのでしょうか。私たちの学校では、いじめについて考えていく活動をしています。私は自分優先型の「自分ファースト」という考え方が消えないかぎり、いじめや差別は消えないと思います。周りにいる人のことに「無関心」ではなく、自分を大切に思うのと同様に他人のことを尊重し、自分の考えや、自分の国、地域を尊重することが「自分ファースト」を変えるきっかけになると私は信じます。

村の長寿者番付

* 8月25日現在（敬称略）

男 性				女 性		
氏 名	集落名	年齢		氏 名	集落名	年齢
高 橋 喜 作	大 石	105	①	高 橋 サ キ	蛇 喰	105
小 池 壽 哉	下 関	99	②	横 山 イシノ	打 上	102
高 木 秀 夫	高 瀬	98	③	駒 沢 タツイ	鎌江沢	100
渡 邊 勝 一	勝 蔵	97	④	伊 藤 十九江	下川口	99
五十嵐 美 夫	上川口	95	⑤	橋 本 花 子	南赤谷	99
横 山 幸	辰田新	95	⑥	渡 邊 しづい	沢	98
菅 原 勝 雄	片 貝	95	⑦	渡 辺 ヒ デ	上 関	98
大 島 彦 吉	上野新	95	⑧	河 内 キ ク	上野山	97
高 井 正 二	下 関	94	⑨	高 橋 イ ワ	金 俣	97
佐 藤 末三郎	下 関	94	⑩	伊 藤 ウメノ	沼	97
堀 正 蔵	湯 沢	94	⑪	鈴 木 ミ ツ	蛇 喰	97
佐 藤 吉一郎	幾 地	94	⑫	伊 藤 マスミ	下 関	97
駒 沢 平 治	鎌江沢	94	⑬	菅 キ ン	小和田	96
近 研 三	上 関	94	⑭	三 品 る い	湯 沢	96
南 七 郎	上 関	93	⑮	河 内 ハルイ	大 石	96
平 田 鉄四郎	辰田新	92	⑯	佐 藤 ナ ヲ	下 関	96
板 垣 幸 衛	上 関	92	⑰	近 トモエ	若 山	96
新 野 三 次	南赤谷	92	⑱	横 山 ハ ナ	安 角	96
河 内 一 雄	沢	92	⑲	伊 藤 サ ヨ	下 関	95
児 玉 五 郎	片 貝	92	⑳	新 野 ミヨシ	南赤谷	95

*長寿者ご本人または家族の方から承諾をいただいた方を掲載しました。

9月18日は 敬老の日



おじいちゃん、おばあちゃん

いつもありがとう

村の長寿者番付として、男女それぞれ上位20人を紹介させていただきます。

現在、村の総人口は5,871人（7月末現在）。そのうち65歳以上の人口は、2,295人で全体の39・1%を占めています。

18日の敬老の日は、おじいちゃん、おばあちゃんに日ごろの感謝を伝え、一緒に長寿を祝いましょう。

家族との会話が元気の秘訣！



田 村 トモヨさん（大島）

30℃を超える猛暑にも、元気に畑でじゃがいもの片付け作業をしていた田村トモヨさん（大島）は、今年で91歳を迎えます。

7月に行われた村上地域老人クラブ連合会ゲートボール大会で、最高齢出場選手として表彰を受けるなど、元気がいっぱいです。

90歳まで自動車の運転もしていました。今年の春から運転はやめました。ゲートボールに行くにも姉妹の所へ行くにも家族が送迎してくれるので、感謝の気持ちでいっぱいだそうです。

元気の秘訣は、半日はゲートボールやお茶飲み話をして遊んで、半日は畑や猫ちぐら作りをする半日仕事の生活。出来る時間だけでも仕事すること、足腰や手先も鍛えられると話してくれました。もう一つ大切なのは、家族との会話。話をする事で気持ちが若くいられるそうです。

90歳を超えた今でも猫ちぐらを年間30個作りあげるトモヨさん。猫ちぐら作りやゲートボール、畑仕事をこれから長く続けていきたいと笑顔で話してくれました。

健康長寿のヒントは、笑顔で運動！ 元気なおじいちゃん、おばあちゃんできてね。

高齢者向け運動指導のスタッフを派遣しています！



今年度から高齢者向け運動指導のスタッフ派遣を実施。
6月から下関、大島、ケアハウスで利用が始まりましたが、
まだまだ利用団体が少ない状況。
ぜひ、みなさんもグループでの利用を検討してはいかがでしょうか。

歩いて集まれる場所で運動のみでなく交流もできる場が増えていくことが、今後高齢者のみなさんが元気に過ごしていくためには必要と言われていると思います。

今回は、少人数でも運動指導スタッフを派遣してくれる介護予防事業を紹介します。

からだの筋力の低下は、日常生活の基盤である移動をはじめ、自由な活動の妨げとなる最大の要因です。たとえ高齢期でも、からだを動かすことで足腰の機能は向上します。

今回取材した大島では、旧古泉堂を会場に自主的に近所の方が集まり、11人のグループで週1回、運動を行っています。6月からは月1回、平田さよ介護予防指導士と佐藤英子運動指導員が、イスに座りながらの体操やスクエアステップ、笑いヨガを指導しています。

参加者からは、「ストレスが発散できて、毎回楽しみに参加している」、「膝の痛みがなくなった」などの声が聞かれました。みなさん最後まで笑い声が絶えず、汗を拭きながら、また、しっかり水分補給をしながらイキイキと運動を楽しんでいました。



●派遣方法（地域の茶の間は除きます）

- ・最低3人以上の集団指導に運動指導スタッフを派遣
- ・派遣日時是要相談。
- ・会場は確保してください（個人宅でも可能です）。
- ・派遣費用は無料ですが、1団体年間6回までとし、村内に限定。
- ・個人の運動指導には派遣できません。

●内容

- ・座ってできる運動、笑いヨガ、スクエアステップなど。

●問い合わせ・申し込み先

- ・在宅介護支援センター 垂水の里 ☎ 60-4077（直通）
- ・関川村役場 地域包括支援センター ☎ 64-1473（直通）

平成29年
8月から

高額介護サービス費の基準（月々の負担の上限）が変更

変更の対象となる方（区分）	平成29年7月までの負担額の上限（月額）	平成29年8月からの負担の上限（月額）
世帯のどなたかが 市区町村民税を課税されている方	37,200円	44,400円（世帯）〈見直し〉 ※同じ世帯の全ての65歳以上の方（サービスを利用していない方を含む。）の利用者負担割合が1割の世帯に年間上限額（446,400円）を設定

※他の区分は変更ありません。

サービスを利用している方と利用していない方との公平や、負担能力に応じた負担をお願いする観点から、世帯のどなたかが市区町村民税を課税されている方の負担の上限37,200円（月額）を44,400円（月額）に引き上げられます。

ただし、介護サービスを長期に利用している方に配慮し、同じ世帯の全ての65歳以上の方（サービスを利用していない方を含む。）の利用者負担割合が1割の世帯は、年間446,400円（37,200円×12ヶ月）の上限が設けられ、年間を通しての負担額が増えないようにされます。（3年間の時限措置）

問い合わせ先

住民福祉課健康介護班

☎ 64-1472

羽越水害から50年

あの記憶を次世代へ

昭和42年8月28日、死者行方不明者34名、流出・全壊家屋37棟の壊滅的な被害をもたらした「羽越水害」が発生しました。「羽越水害」から50年が経過し、防災対策が進んだ現在、「羽越水害」の甚大さを知る人が少なくなってきました。

一方で、全国的にゲリラ豪雨の発生による災害が毎年のように発生し、危険性は増してきています。

「羽越水害」から50年が経過する今年、「羽越水害」を語り継ぐため、さまざまなイベントが開催されています。今回、金俣集落で行われた取り組みと当時の体験談を紹介します。



▲集落センターでDVD鑑賞



8月14日、羽越水害の経験を次世代へ伝えようと、金俣集落で羽越水害のDVD鑑賞がおこなわれました。

お盆の帰省客もあり、集落センターには、小学生からお年寄りまで大勢集まりました。スクリーンに災害復旧の様子が映し出されると、「炊き出しで忙しかった」、「休みなしにブロック積みをした」など、当時を思い出していました。DVD上映後も、集落の皆さんで懇親を深めながら、お年寄りから若い世代へ当時の体験談が伝えられました。



高橋 博さん
(金俣・87歳)

8月28日、集落の若い人たちは、みんな山へ炭焼きに出かけていました。その日も小川のバンジウ沢付近で、お昼になり、随分雨が降ってきた、いつもより激しい雨だなあと話をしたのを憶えています。その後雨は一向に止まず、仕事にならないので家に帰ることにしましたが、川はどんどん水嵩を増していき、小川はこいで渡ることが出来なくなり、峰をつたって帰ってきました。その頃は、まだ大水害になるとは思っていませんでした。

しかし、雨は止まず、夕方からは、消防団員として巡回に周り、小川堤防で土のうを積む作業にあたっていました。すると、隣の大石集落で行方不明者が出たという連絡が入りました。すぐに大石へ向かい、1時間近く搜索したでしょうが、無事見つかりました。その帰りに、大石の橋を渡るとさらに増水していて、道路は水が溢れ、歩くことが出来ず、山側の田んぼ道を通って、やっと戻ることができました。すると今度は、役場から避難命令があり、皆さんを避難させるよう、集落を走り回りました。なかなか避難をしてもええな家もあり、何度も何度も声をかけに走りました。時間が経つごとに水嵩は増し、胸まで水に浸かりながら、背中におんぶして、避難場所の神社まで誘導をしました。午後7時頃には、避難誘導を終えることが出来ました。

午後8時過ぎになると、さらに雨は激しく降り、屋根からバケツでまいたように降り、すごい音がしました。避難場所から家や小屋が流されるのを見ていることしか出来ませんでした。金俣では、家屋が20軒ほど流され、田んぼは泥で埋まってしまいました。被害の少ない4軒の家に、集落のみなさんで1ヶ月くらいお世話になり、復旧作業をしました。一番大事なのは命です。災害や危険な時に遭遇した場合は、逃げるのが大切です。みなさんも命を大切にしてください。

「後期高齢者医療制度」のお知らせ

Vol.15 ジェネリック医薬品を上手に利用しましょう

ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品は、最初に作られたお薬（先発医薬品）の特許が切れた後に販売されます。同じ有効成分で、ほぼ同等の効き目や安全性がある低価格な医薬品です。

安価で経済的です

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と比べて価格が安いのが特徴です。

先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで、ほぼ同等の効き目や安全性があるお薬を使いながら、お薬代を減らすことができます。

また、医療費も削減されることから医療保険制度の安定的な運営も期待できます。

効き目や安全性は先発医薬品とほぼ同等です

ジェネリック医薬品の有効成分は、先発医薬品において使用されており、その成分の有効性や安全性は確認されています。

国では、ジェネリック医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性を有するかどうかについて、厳格な審査を行っています。

ジェネリック医薬品を使用するには

先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えるときは、医師や薬剤師にお薬の効果や副作用など、今使っているお薬と異なる点について詳しく確認しましょう。



医師・薬剤師の皆様へ

ジェネリック医薬品希望カード

私はジェネリック医薬品を希望します



「ジェネリック医薬品希望カード」を活用しましょう

医師や薬剤師に「ジェネリック医薬品希望カード」を提示して希望を伝える方法もあります。

左のカードは、住民福祉課にも用意しています。

- ★新潟県後期高齢者医療広域連合では、現在服用されている薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、薬にかかる自己負担額が一定額以上軽減する方へ「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を送付しています。
- ★このお知らせによって、必ずジェネリック医薬品に切り替えなければならないということはありません。

1万本の竹灯籠で先祖を迎える

えちごせきかわ 土沢竹灯籠迎え火

8月13日に、旧土沢小学校の庭園で竹灯籠にローソクの火を灯し、先祖の霊を迎えるイベントが行われ、村民や帰省客らが訪れました。

上土沢竹灯籠の会（岡田周一代表・上土沢）が主催、2015年から始まり今年で3回目を迎えました。初回は2015本の手づくり竹灯籠でしたが、年々増加し今年は1万本が設置され、幻想的な世界を作り出しました。

竹灯籠のデザインも増え、花や虫の絵を彫った竹や米沢街道を示す巨大文字、2メー

トル程の竹灯籠による塀も新たに作られました。

また、同時に開催された「竹あかりコンサート」では、篠笛奏者の田村優子さんなどのプロの演奏のほか、地元の方など大勢が出演して会場を盛り上げました。

村上市から訪れた女性は、「はじめて見たけど、すごくきれいで驚いた。松林の中で光る竹灯籠が幻想的でした。来て良かった」と大庭園の松林に再現された米沢街道に感動していました。



盆踊りで地域活性！ 村内各地で夏まつり開催



地元住民やお盆の帰省客らに楽しみの場を提供し、お互いの交流を深めてもらいながら地域を活性化しようと、村内各地で「盆踊り」が行われました。

14日に行われた鮎谷集落の盆踊りには、お盆の帰省客など約150人が集まりました。19時からのカラオケ大会に引き続き、集落センター前の櫓を囲んで、この日のために製作した集落うちわを手に入勢の人が踊りを楽しみました。

太鼓や笛、生唄で演奏するのは、集落の10代、20代の若者たちです。その姿をみて、集落総代の川又忠一さんは「若い人たちが集落を盛りあげてくれて頼もしい。これからも、みんなが楽しみに帰って来れるよう続けていきたい」と盆踊りへの思いを話してくれました。

最後には、扇風機などの景品が当たる抽選会や櫓からの福まきも行われ、子どもからお年寄りまで、楽しいひとときを過ごしていました。

竹水鉄砲で川遊び ～ せきともクラブ夏休みイベント ～

せきともクラブ（放課後子ども教室）では8月2日、夏休みイベントを開催しました。この日は、70人の児童とサポーター13人が参加し、午前中からの時間拡大で行われました。

村民会館に集まった児童たちは、サポーターのみなさんに教えてもらいながら、竹で水鉄砲を作り、下川口の河川敷へ移動。班ごとに道具をまとめると川へ走り出しました。作った水鉄砲で遊んだり、網で魚やエビを捕まえたりと楽しい時間を過ごしました。

渡邊陽斗くん（4年・上関）は、「はじめて水鉄砲を作ったけど、簡単に作れた。竹があれば家でも作れそうなので、作って遊びに使いたい。川は気持ちいい」と水鉄砲の打ち合いを楽しんでいました。

十分に遊んだ児童たちは村民会館に戻り、食生活改善推進員のみなさんが作ってくれた豚丼とサラダをモリモリ食べ、遊びで疲れた体力を回復させました。



九ヶ谷コミュニティ 宝くじ助成で活動備品を整備



九ヶ谷コミュニティでは、宝くじの助成を受けて活動備品を整備。エアコン3台を九ヶ谷地区ふるさと会館に備え付けました。

宝くじの助成は、(一財)自治総合センターが行っている宝くじの社会貢献広報事業。地域社会の健全な発展と住民の福祉向上を目的として、地域で行う事業または活動に必要な施設・設備の整備等への助成をしています。これまでもさまざまなコミュニティ活動を助成しています。



川遊びの楽しさを伝える!

～タランペクラブ夏の陣～

8月12日、タランペクラブ夏の陣(加藤克徳代表・鮎谷)が鮎谷橋下の大石川で行われ、ふるさとに帰省中の親子づれなど、県内外から50人が参加しました。

参加した子どもたちは、虫や魚を捕まえるとマリピア日本海のスタッフにかけより質問し、説明を興味深く聞いていました。当日は、タランペクラブのメンバーが30cmを超えるイワナを釣り上げ、それを見た子どもたちは大興奮でした。

また、青竹で作るハンバーグや羽釜での炊飯も行われ、おいしく出来た料理に参加者も大満足でした。いところ参加した小学生の五十嵐希夢さん(5年・上川口)は、「川遊びが楽しかった。自分でたね詰めをしたハンバーグもおいしかった」と話してくれました。



泣きながらでもいいからゴールしよう ～第2回関川子どもチャレンジ100～

関川村の小中学生18人が、村内37kmと越後米沢街道64kmを4泊5日で歩く「第2回関川子どもチャレンジ100」に挑戦しました。

100km歩く冒険を通して、子どもたちが自分の可能性に挑戦し、連帯感、達成感等を味わい、協調性や頑張る力、信頼感などを育んでもらおうと、今年度は教育委員会が企画して実施しました。

8月7日に渡邊邸前を出発した一行は、30度を超える猛暑の日や、雨が降る悪天候の中、お互いに励まし合い、サポーターとして参加してくれたリハビリテーション大学の学生、自衛隊員に支えられながら、歩き続けました。

8月11日、予定より3時間遅れの午後8時、周りも暗くなり、心配する父母らがゴールの渡邊邸前で待っているとかけ声とともに元気に子どもたちが現れました。4日ぶりにたくましくなった我が子の姿を見てお母さんの目には、

涙が溢れていました。

班のリーダーを務めた岩崎堅さん(6年・高田)は、「100kmを歩くのは大変だったけど、みんなと歩けば1人でできないこともできると思った。これから苦しいことがあってもみんなと協力してやり抜きたい」と感想を発表しました。

達成感あふれる閉会セレモニーは、感動に包まれました。



地域おこし協力隊

活動通信

No5

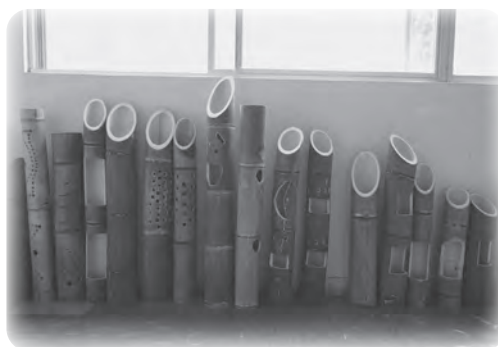
齋藤 知幸^{ち ゆき}

先日、御先祖様の魂をお迎えするためのお祭り「竹灯籠迎え火」が旧土沢小学校で開催されました。今年は竹灯籠の数を前年の倍である1万本用意するという事で、竹灯籠の製作作業に何度かお邪魔させていただきました。



▶機械で切断します

作業は会場である旧土沢小学校の校舎内で行われていました。1万本となると製作するのも大変な数ですが、カウントするのも大変な作業でした。



▶飾りを施した竹灯籠も

「なぜこのようなお祭りをはじめようと思ったんですか？」と思い切って質問してみました。きっかけは主催の方の家の前にお地藏様があって、そのまわりが暗く、灯りを灯したかったからだそうです。それがまさかこんな大きな祭りになるなんて、お地藏様もびっくりしていることでしょう。



▶上土沢竹灯籠会のみなさん

メンバーのみなさんは取材を温かく迎え入れてくれました。毎年どんなパワーアップするこのお祭り、来年も楽しみです。



▶旧米沢街道を灯す1万本の竹灯籠

日本年金機構からのお知らせ

国民年金保険料は納付期限までに収めましょう

平成29年4月分から平成30年3月分までの国民年金保険料は、月額16,490円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用しての納付、便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、※納付義務のある方の財産を差し押さえることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、役場の国民年金担当窓口で手続きをしてください。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主になります。

問い合わせ先 新発田年金事務所 ☎ 0254-23-2120 住民福祉課住民戸籍班 ☎ 64-1471

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からの紹介

【汗と涙と感動の体育祭】

今年度の体育祭スローガンは

Never give up
～ 完成させよう 勝利のパズル ～

9月9日(土)、関川中学校体育祭を開催いたします。3年生の応援団長のもと、チームの一体感をつくろうと、7月から応援の練習やパネル制作に力を注いでいます。当日は「蒼獣(青)」
「紅蓮(赤)」の2チームが全力で競技・応援する姿をご覧ください、生徒たちに熱い声援を送っていただきたいと思います。そして体育祭を締めくくるフィナーレでは、感動と成就感を共有しましょう。



1・2・3年が力を合わせてパネルを制作

【体力向上・肥満解消 研修会】

関川村学校教育研究協議会 体力向上部会では、今年度『体力向上と肥満防止』をテーマに、「栄養士による食育講演会」と「家庭で簡単にできる体力向上トレーニング法」について研修会を企画しました。関川中学校の肥満者率は平成23年度から県平均を大きく上回る状況が続いています。昨年度は県を8.9ポイント上回り、県のワースト1です。この解消のための一助になるであろうこのたびの研修会に、ぜひ保護者・地域の皆様にもご参加いただき、肥満解消に力を貸していただきたいと思います。たくさんの皆さんのご来校をお待ちしています。

(日時) 平成29年10月20日(金)
開始時刻は15時前後になる予定です。

(会場) 関川小学校(予定)

(講師) 厚生連村上病院
栄養士 阿部和恵様
村上市総合型地域スポーツクラブ
NPO法人 希楽々 体育指導員 様

※ 詳細については改めてご案内します。

はじめました!

「コミュニティ・スクール」って何?

●コミュニティ・スクール

関川村では平成29年度から、コミュニティ・スクール制度を導入しました。「コミュニティ・スクール」とは、保護者や地域住民の代表等で構成する「学校運営協議会」を設置している学校を指し、校長が作成する学校運営の基本方針を承認したり、学校運営について意見を述べたりすることができま

す。当村では、関川小・中学校合同の学校運営協議会を設置しました。
今年度は5月と7月に協議会を開催し、「いじめのない学校」や「地域を学ぶ活動」について活発な意見が出されました。7月の協議会では、具体的に「大里峠越え」、「座禅会」、「スキー場での雪遊び」の事業が提案されました。

●地域学校協働活動

また、地域と学校が今まで以上に連携・協力し、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域と学校が双方活性化するよう「地域学校協働本部」を設置しました。具体的な地域学校協働活動として、登下校の見守り、学校田の管理、放課後子ども教室(「せきともクラブ」)、家庭教育支援活動等が予定されています。

この他にも、各団体や個人がどんな協働活動ができるのか、ということについて話し合う場を設けていく予定です。



▶ 放課後子ども教室の様子

おし歯ゼロの子にピッカピッカ賞

平成29年6月22日に行われた3歳児健診で、おし歯が1本もなかった子どもたちに「ピッカピッカ賞」が贈られました。(順不同・敬称略)

中 束 遙 花 (蕨野)

伊 藤 環 (久保)





健康せきかわ21 いきいきライフ

9月は新潟県自殺対策推進月間です

県の年間自殺者数は減少していますが、県の自殺死亡率は全国ワースト上位です。県は「みんなで守る新潟のいのち」を掲げ、県民に予防や1人で悩まずにまず相談する大切さを呼びかけています。村では、県やNPO法人「ホップステップげんき」とともに、村民の皆様に村の現状を知ってもらい、自殺防止の力にしていけるための取り組みを継続しています。ご理解、ご協力をお願いします。

■新潟県こころの相談ダイヤル（毎日24時間）

ナビダイヤル なやみ なし にいがた
0570-783-025

■健康相談窓口（村、村上保健所）

精神医療の通院費助成（自立支援医療）や制度等の相談もできます。

ひきこもり（本人、家族）の相談や、来所相談や訪問、受診同行支援もできます。

- ・住民福祉課 健康介護班（保健師） 64-1472
- ・村上地域振興局 健康福祉部（村上保健所）（0254）53-8369

■新潟県精神保健福祉センター（ひきこもり相談ダイヤル）（025）284-1001

■下越地域若者サポートステーション（村上常設サテライト）（0254）50-1553

厚生労働省の就労自立支援の一環で、15～39歳の就職について悩みをもつ方（若年無業者）とその家族を対象にサポートを行っています。利用は無料です。

■下越地域いのちとこころの支援センター（新発田地域振興局内）

自殺予防・自殺対策専門の相談機関です。本人・家族の相談について、面談・訪問や病院等への同行支援を行っています。
（0254）28-8880

『～いのちと体の大切さに！～』

新成人へ…いのちと体の大切さ、健康管理の大切さに関心を高めてもらいました。

健康づくりの資料（アルコール体質判定シール等）は全員に配布しました。

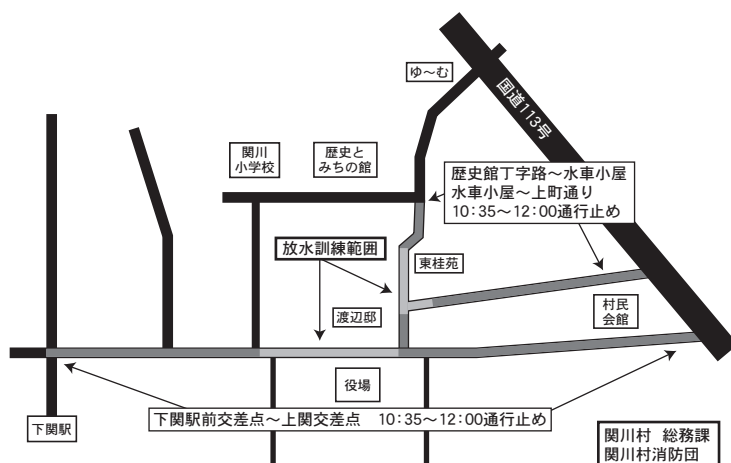
▶ベビー人形を抱き、
20年の成長を感じる
新成人たち



9月3日(日)消防演習による 消火活動訓練実施に伴う交通規制のお知らせ

村では例年9月に実施しております、関川村消防団秋季消防演習におきまして、今年は昨年12月に発生した糸魚川市大規模火災を教訓として、住宅密集地での火災を想定した消火活動訓練を実施します。会場周辺では交通規制を実施します。ご不便をおかけしますがご協力をお願いいたします。

- ◆日 時 9月3日(日)
10時35分から12時00分まで
- ◆場 所 東桂苑脇、渡辺邸前



健康講座

149

成人鼠径ヘルニアについて

新潟県立坂町病院外科 坂本武也

鼠径（そけい）部とは太もものつけね、解剖学的には恥骨左右の外側・股関節の前方の部分を指します。ヘルニアとは体の組織が正しい位置から逸脱した状態をいいます。

「鼠径ヘルニア」とは本来腹部にあるはずの腹膜とともに、腹腔内の腸などの臓器が鼠径部の筋膜の間から皮膚の下に脱出するという下腹部の病気です。一般的に「脱腸」と呼ばれるものです。

詳細な説明は専門的になりますが、加齢に伴い筋膜が衰えて緩んでくると、腹壁に隙間を生じる・あるいは元々生理的に存在する隙間が広がるなどで腹膜がとび出るようになります（ヘルニア囊といいますが、いったんできたヘルニア囊は自然になくなることはなく、腹圧がかかった際にヘルニア囊の中に腸などの腹

腔内の組織がとび出て膨らむようになるのです。

職業や生活習慣にも関係しており、例えば腹圧のかかるような作業や立ち仕事に従事する人、便秘症・肥満・前立腺肥大の人、咳をよくするような人、妊婦も注意が必要です。初期には押せば元に戻るような柔らかい膨らみとして発生します。また突っ張る感じが違和感、引っ張られる感覚として感じられることもあります。

進行すると膨らみが硬くなり元に戻らない、強い痛みや吐き気などの症状を伴うようになります。これは膨らんだ部分が根もとで締め付けられるためであり、戻らなくなつた状態のことを嵌頓（かんとん）といいます。とび出した腹腔内の組織の血のめぐりが悪くなり、壊死（腐ってしまうこと）すると生命にかかわ

る状態に至ることもありますので、緊急手術が必要になります。

ヘルニアは自然に治癒することはなく、薬剤や矯正でも治癒することはできません。唯一の治療法は手術であり、嵌頓に至る前に治療するのが望ましいでしょう。

従来は筋肉や筋膜を縫い合わせて隙間を閉鎖する方法が行われていましたが、再発率や強い突っ張り感の症状などの観点から、それらの方法はほとんど行われなくなりました。現在ではポリプロピレン製のメッシュを縫い付ける方法が広く行われております。

当科では鼠径ヘルニアの手術を多数行わせていただいております。小切開の創での手術により、術後の創痛軽減ができるものと考えております。下腹部の一部が膨らむ、痛みがあるなどの症状がありましたら、鼠径ヘルニアの可能性も考えられますので、一度外科の外来を受診されることをお勧めさせていただきます。

*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。

☎62-3111



退職公務員連盟・退職校長会の村上岩船支部関川地区が、学校教育支援活動の一環として、「夏休み子ども勉強会」を行いました。平成12年度から実施されていましたが、平成22年度以降休止となっていました。村内で再開して欲しい



生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは村民会館へ
☎ 64-2134

大変よく出来ました！ 夏休み子ども勉強会を実施！

退職校長会村上岩船支部関川地区幹事の佐藤啓助さん（朴坂）は、「私たち、退職した教職員の

という声上がり、村内に住する退職教職員の方々がスタッフとなり、8月4日までの5日間、村民会館図書室で再開されました。対象は、掛け算や繰り上げのたし算など内容が難しくなる小学3年生の算数とし、内容は、用意されたプリントを1日5〜6枚解答していきます。採点や分からない部分をスタッフがついていねいに指導してくれま

す。

地域貢献です。希望して参加してくれた子ども達のできるようになりたいという気持ちを大切にしていきたい」と話してくれました。

参加した渡邊芹奈さん（上関）は、「一人でやるよりもみんなでやる方が楽しい。ちょっと難しい問題も教えてもらえて出来るようになった」と自信になった様子でした。

勉強だけでなく、あいさつや公民館の使い方、人にも教えてあげることなど、子ども達は、いろいろなことを学んでいました。「よく出来ました！」「おお、そっか」など、スタッフも子ども達も笑顔で時間を過ごしていました。

夏休み子ども勉強会は、来年度も実施される予定です。



図書室の窓から

村民会館図書室

すっかり涼しくなりました。秋と言えば、『読書の秋』。新潟県立図書館から600冊借受けしました。お待ちしております。

この本よんで!!

「食べもの“ぺろっ”まるわかり！
いただきます図鑑」
山本謙治＋ほうずコンニャク／監修



あいびき肉ってなに？タコってどうやってとるの？ちくわは魚からできている。いちごって野菜なんだよ…。一生役に立つ食のキホンを教えてください、まったく新しい食育の本。

今月の1冊

「土偶界へようこそ 縄文の美の宇宙」
豊田亜紀子／著



土偶は縄文時代に作られた人形の焼き物である。およそ一万五千年続いたと言われるこの時代の人々の精神性を伝え、呪術文化の象徴ともされてきた。東京新聞・中日新聞好評連載「土偶界へようこそ」待望の書籍化。



今月の図書館バス

にじ色と、“汽車”のメロディーが目印です。

高田～沢～女川 方面…………… 9(土)
大島～片貝～大石 方面…………… 3(日)16(土)

☆新潟県立図書館から、600冊の本を借受けました!!

- ①児童書受賞セット ④アウトドアセット
- ②児童書科学セット ⑤インドアセット
- ③くらしセット ⑥高齢者福祉セット 各100冊

★貸出期間は11月21日までです！この機会にぜひご利用ください★

16日(土)は おはなしのかい
毎月第3土曜日です

絵本の読み聞かせとプチ工作!! 家族みんなでの参加也大歓迎!無料です!

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

毎週水曜日が休みです。平日は、13時～17時30分まで、土・日・祝は、9時～17時まで開館しています。



平田 将太さん
(小和田)

8月15日に行われた「第63回関川村成人式」に出席した平田将太さんに話を聞きました。

一成人式を迎えた今の気持ちは？

成人式を迎えるまでは、成人として社会にしているという実感があまりありませんでした。ですが、成人式で同級生のスーツ姿や来賓の方々のお話を聞いたことで一気に成人になったと自覚しました。嬉しさもありますが、それ以上に身が引き締まる思いです。

一久しぶりに同級生と会っていかがですか？

なんだか凄くほっとしました。中学・高校以来という方もいましたが、あっという間に打ち解けました。同級生みんなが良い意味で変わってなくて、ですが大人になったとも感じることで出来て非常に思い出に残りました。

一将来の夢を聞かせてください？

私は今、村内から村上市の職場に通っています。将来的には関川村か近くの市に家庭を持つことが目標です。また、この関川村の友人といくつになってもお互いがどこで生活することになっても、年1回ぐらいみんなで集まってお酒を飲みたいです。

一これから関川村に望むことは？

今のままであり続けて欲しいです。地域ごとにいろいろな良さがあると思いますが、自然の豊かさと人の温かさが関川村の良さだと感じています。いつまでも変わらないそんな関川村であってほしいと願っています。

大きな舞台で活躍！ ～がんばれ！関川っ子表彰～

8月3日、青少年育成関川村民会議（伝信男会長）は「がんばれ！関川っ子」を村民会館で開催しました。激励会には、村教育委員会や保護者など関係者約30人が出席。全国大会や北信越大会に出場した選手、これから出場する選手にエールを送りました。



一全国大会出場選手一

■陸上（100m走）

▷渡邊 椿樹（関川小学校6年・下関）

一北信越大会出場選手一

■柔道

▷高橋 郁（新発田農業高校2年・下関）

▷須貝花菜子（関川中学校3年・高田）

▷高橋 葉菜（関川中学校2年・大石）

▷小池 優佳（関川中学校2年・下関）

▷渡邊 蒼菜（関川中学校2年・上関）

■ソフトテニス

▷河内 駿輝（関川小学校6年・沢）

▷大島 遼空（関川小学校6年・上野新）

▷石井侑里奈（関川小学校6年・下関）

▷須貝奈々帆（関川小学校6年・大島）

▷木島 遥風（関川小学校5年・沢）

▷平田 絢心（関川小学校5年・上関）

大会結果

*敬称略

第7回しばた サマーチャレンジ陸上

■期日 8月5日

■会場 新発田市五十公野公園陸上競技場

■成績

▽5・6年男子100m

▽第1位 渡邊 椿樹

（6年・下関）

▽4年以下女子800m

▽第1位 岡田 玲那

（3年・下関）

大会新記録 2分49秒49

▽5・6年女子800m

▽第3位 高橋 怜奈

（6年・下関）

記録 2分41秒21

掲載漏れとおわび

先月号の大会結果に掲載された「第44回関川マラソン大会」で、「3 km男子高校生以上一般」第8位 岡田康明（下関）が掲載漏れでした。おわびして掲載いたします。

じっくり心をこめて

スロー フード

162



らっきょうサラダ

特定健診受診者の方への結果説明会時に試食品として配付している料理です。みなさんに好評をいただいておりますので、今回紹介させていただきます。中身の食材は、ぜひご家庭でアレンジしてくださいね♪

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材 料 (4人分)

- ・甘酢漬けらっきょう 20g ・ピーマン 2個
- ・きゅうり 1本 ・人参 60g
- ・塩 少々 ・さけるチーズ 1/2本

作り方

- ① ピーマンは半分に切り種を除いてせん切り、きゅうりは上下を切り落としてせん切り、人参は皮をむいてせん切りにする。人参は鍋に湯を沸かしさっとゆでるか、電子レンジで2～3分加熱する。
- ② ボウルに①の具材を入れて塩少々をふる。
- ③ さけるチーズは細かく裂き、半分の長さに切っておく。
- ④ らっきょうは薄切りにする。
- ⑤ ②のボウルに③のチーズと④のらっきょうを加えて混ぜる。しばらく置いて味が具材になじんだら器に盛る。

せきかわ文芸

短歌

雨蛙いかに飛びしかつり鉢の
小花咲く中にしずもりて

渡辺千恵子
(上関)

関山俳句の会作品

ようやくに梅干す日和来たりけり

伊藤 久恵

新茶淹れ友と会話ははずみけり

伊藤 久恵

孫諭^{きよ}す茄子の花にも準えて^{なぞら}

伊藤 久恵

花びらの重たそうなる花菖蒲

渡辺しづい

補聴器をまず外したる昼寝かな

渡辺しづい

あるだけの西瓜を叩き一つ買う

渡辺しづい

せきかわ山柳会作品「雑詠」

すり減った人生丸く小さくなる

平田 千恵

疲労感卒寿の坂に加速する

平田 千恵

九条を外すと軍歌流れ出す

平田 千恵

divusa

国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

◆災害救援を行いました

8月9日から12日に福岡県朝倉市の松末地区で、九州北部豪雨災害救援活動をさせていただきました。活動内容は主に被災された民家の土砂だし、床下の泥出し、家具出しです。

私たちは、「現地に元気を置いてくる」を目標にしています。学生の若いパワーを活かした活動を通して、少しでも前向きな気持ちになっただけのような活動でした。



災害救援活動はIVUSAの原点です。しかし、活動が続けられるのは支援してくださる方々のおかげです。感謝の気持ちを忘れず

に、より一層学生らしく、全力で活動していきたいと思えます。



◆夏に行う活動紹介

IVUSAでは、長期休暇を利用して、関川村以外でも多くの活動を行っています!!

その一つとして紹介するのは、中国緑化活動です! 9月上旬に中国の学生と共に植林活動する予定です。



☆今月のせきかわっ☆



プロフィール

◎名 前: 大西哲平

(龍谷大学2年)

◎出身地: 京都府

◎参加したお祭り

大したもん蛇まつり
(2016・2017)

◎関川村にラブレター

初めて行かせてもらった活動で、本当に色々なことを学ばせていただいたのがこの関川村です。新たな仲間、暖かい村の方々、普段体験できない祭り運営など色々なものをここで得ることができました。だから、自分ができることを精一杯やって行きたいです! これからも自然豊かでいろんな意味で暖かい関川村が続きますように。

来月号は、大したもん蛇まつりでの活動の、あんなことや、こんなことをお伝えしていきますよ!

投稿

ホタルについて(その2) 滝原 平田 時夫

大会資料で、私が特に興味深かったのは、平成28年度5月20日の中学生アンケート調査の結果です。関川村で一番のホタル生息地である集落でも、ホタルを見たことがないという回答が71%とのデータ。また、ホタルを増やすために自分たちの出来そうな手立てとして、8項目のうちの一つ「捕まえて人工的に繁殖させてホタルの卵を確保する」。さすが現代っ子らしい発想だと苦笑した次第です。しかし、終わりに「遺伝子汚染」と言う言葉で、「安易な気持ちで自然に手を加えることのないよう、もっとしっかりと学習したい」と締め

永年睦しく親しんだ師とも、学びの友とも別れ悲しい心境が思い出されて仕方ありませんでした。勉学と言うことと離れない関係があるようにだと思います。

また、ひとつ、私幼き頃、初夏の夜一番楽しかった夜遊びホタル狩りと呼んだうた。

ほ、ほ、ホタル来い

あつちの水はにがいぞ

こつちの水は甘いぞ

ほ、ほ、ホタル来い

さて、前回ふれたホタルの研究学者原志免太郎著、「螢」から一部抜粋して、面白いことを紹介しましょう。まず、ホタル文学から、「螢雪の功」後龜山天皇の御製に

「あつめては国の光りとなりやせん。わが窓でらす夜半のホタルは」と読まれ、次に螢の光「ホタルの光、窓の雪」。私小学校1年生の時から卒業式の時に合唱した覚えがあります。

懐かしい昔のこと思い出して、唄って見たが続かない。痴呆気の私、一晩中考えたが暫くして歌えつづことが出来ました。もしも間違っていましたらごめん。

螢の光窓の雪 ふみよむ月日重ねつつ いつしか年もすぎのとう 明けてどけさは別れゆく

蟻に嫌われた螢

蟻は砂糖をこぼすとすぐさま真つ黒に寄ってきて砂糖を嘗めるが、螢学者はこの実験はなされていない。

なぜだったのか分からないけど? おもしろい話し。蟻はどんな虫の死骸でも自分の巣に引っ張り込むが、決して螢を引いて行かない。これは新しい発見だと言う。

戸籍の窓

● 7月16日～8月15日までの届出●

お誕生おめでとうございます

はる た
晴 太ちゃん(男) 下 関
川又 聖・実咲さん
よう すけ
陽 輔ちゃん(男) 下 関
新村 孝雄・和恵さん

すえながくお幸せに

{ 桐 生 貴 裕 さん (胎内市)
(長谷川) 彩 音 さん 下 関

ごめい福をお祈りいたします

堀 フサイ さん	85歳	湯 沢
船山ミヨシ さん	89歳	勝 蔵
平田 フミ さん	82歳	滝 原
新野 サク さん	86歳	南赤谷
秦 ヒサ さん	83歳	朴 坂

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成29年7月末現在 ()は前月対比

世 帯 数	1,947世帯(－3)
総 人 口	5,871 人(－7)
男	2,825 人(±0)
女	3,046 人(－7)

(転入 8 人 転出 10 人)
(出生 4 人 死亡 9 人)

編集室から

▶羽越水害から50年が経過した今年、高橋博さんのお話を聞くことができて、当時の状況を知ることができました。消防団の部長として団員を指揮し、自分も被災者であるにもかかわらず、避難誘導などの消防団活動を献身的に行った高橋さん。自分の家の確認に向かうことができたのは翌日だったという話にぐっときました。

▶8月は雨の日が多く、稲の日照不足などが心配されますが、これからの天気回復で実りある秋になって欲しいと願います。(と)

なつり輝く☆せきかわっ子たち vol.70

今月は、関川中ソフトテニス部の山崎みのるさん(2年・下関)を紹介します！

4姉妹の末っ子で、お姉さんは3人ともテニス部。お姉さんへの憧れから、小学4年生から始めました。スマッシュを決めることが好きなみのるさんは攻撃的な前衛で、今年県大会にも出場。前部長のように部員をまとめて良い結果を残したいという想いから、これから決める部長へも立候補を考える活発なせきかわっ子です。



⑥ チームメイトから見たみのるさんは？

- ・リーダーシップがある
- ・頼りがいがある
- ・空中戦が強い

⑥ 顧問の金子浩先生からみのるさんへ

新チームになって、「今度は自分たちが」という気持ちが強く伝わってきます。「自分で考え、行動する」場面が増えてきました。これからの活躍を応援していきます。



⑥ 将来の夢は？

髪を編んだり、アレンジをするのが好きなので、美容師になりたい。

県大会ベスト8を決める！

わが家の

人気者

わたる
大塚 渉さん 麻美さん(下関)

り り
莉々ちゃん(10歳)
る あ
月彩ちゃん(5歳)



2人共、外からだを動かす遊びが好きで仲良く遊んでいます。時々ケンカもするけれど...
来年は小学生！寂しがり屋で甘えん坊な月彩(るあ)だけど、これからの成長が楽しみです♡